



R. I. 第2630地区 **高山中央ロータリークラブ**
WEEKLY REPORT

2010～2011 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「心をつくし、力を合わせて」

◆会長 清水 幸平 ◆幹事 大保木 正博 ◆会報委員長 今井 俊治 ◆会報担当 今井 俊治

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488
◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600
◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～
◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 880 回	48 名	47 名	40 名	—	85.11%
前々回 878 回	48 名	47 名	36 名	4 名	87.23%

創立20周年記念例会及び祝賀会

<来賓>

高山市副市長 西倉 良介 様
講師 中村 富子 様

<特別出席者>

国際ロータリー第 2630 地区 濃飛分区
伊藤 松寿 ガバナー補佐
スポンサークラブ 高山西ロータリークラブ
鍋島 勝雄 会長
コ・スポンサークラブ 高山ロータリークラブ
住 吉人 会長
コ・スポンサークラブ 下呂ロータリークラブ
布目 美智男 会長エレクト

<パスト会員>

第 2 代会長 田口 隆平 パスト会員
第 15 代会長 漆山 喜久雄 パスト会員

<友好クラブ>

平塚湘南ロータリークラブ
大森 雄二 会長 他 16 名様

<物故会員>

すべてチャーターメンバー
藤井 誠 会員
平成 13 年 1 月 23 日ご逝去 51 歳
井之丸 淳 会員
平成 15 年 6 月 5 日ご逝去 50 歳
中田 金太 会員
平成 19 年 6 月 1 日ご逝去 76 歳
第 3 代会長 堀之内 由雄 会員
平成 21 年 1 月 24 日ご逝去 73 歳
第 8 代会長 溝際 清嗣 会員
平成 22 年 2 月 26 日ご逝去 60 歳

【高山中央ロータリークラブ創立20周年記念例会】

平成 23 年 5 月 14 日 (土)
会場: ひだホテルプラザ 3 階

<中村久子DVD上映>

「恵比須の間」 <司会: 橋本 修>
15:30 挨拶 20 周年実行委員 橋本 修
15:30 中村久子「生きる力を求めて」DVD 上映
16:20 DVD 終了

<第 880 回 創立 20 周年記念例会>

「恵比須の間」
<司会: 20 周年実行副委員長 永家 将嗣>
16:30 点鐘 清水 会長
震災・物故会員 黙祷
国歌斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」
来賓・特別出席者の紹介 清水 会長
パスト会員・友好クラブの紹介 清水 会長
会長挨拶 高山中央 RC 会長 清水 会長
ガバナー補佐挨拶 伊藤 松寿 様
講師の紹介 20 周年実行委員 松之木 映一
16:50 記念講演 「母・中村久子」
講師: 中村富子 様
17:35 謝辞 20 周年実行委員 橋本 修
17:40 点鐘 清水 会長

会長挨拶 清水 幸平 会長



本日の記念例会の開会にあたって、皆さま方に黙祷をしていただきました。物故会員の皆さまのご冥福をお祈り申し上げますとともに、今回の東日本大震災でお亡くなりになった

皆さまのご冥福をお祈り申し上げます。また東日本の力強い復興を祈念申し上げます。

さて、長かった冬も終わり、漸く暖かい季節になりました。飛騨の山々も新緑が美しく輝き、夏鳥のオオルリやキビタキのさえずりも聞こえてきます。

このような爽やかなとき、高山中央ロータリークラブ創立 20 周年記念例会を開催するにあたり、大変お忙しい中を高山市副市長西倉良介様、中村富子先生のご臨席を賜り、国際ロータリー第 2630 地区濃飛分区 伊藤松寿ガバナー補佐を始め飛騨地区のロータリークラブ会長の皆様のご参列をいただき、また友好クラブの平塚湘南ロータリークラブからは大森雄二会長を始め 17 名の会員の皆様に参加していただき、記念例会を開会いたしますことは、高山中央ロータリークラブとして無上の喜びであり会員一同心より厚く感謝申し上げます。

本日はパスト会員の田口様、会員の奥様にも参加していただきました。20 年を迎えるにあたり、皆様のこれまでのご協力に心から感謝申し上げます。

高山中央 RC は 1991 年 5 月 20 日に創立されました。会員数は 41 名で、会員の平均年齢は 45 歳の若い集団でした。新しい時代にふさわしいクラブの運営をめざし、友情を深め、ロータリーの理想に向かって進む熱意と情熱に燃えて出発いたしました。

それから 20 周年を経て、現在は 50 歳代、60 歳代を中心に 48 名の会員を擁するクラブとなりました。樹木も 20 年経てば、根も張り、幹も太くなり、枝も広がります。私たちのクラブはどうでしょうか。20 年の歳月を経て、遠くから見てもわかるような樹の高さになったでしょうか。

樹木は毎年新しい芽を吹き、葉を広げて成長し、冬になると葉を落とします。そして一年ごとに幹を太らせ成長し年輪を刻んでいきます。ロータリークラブも毎年新しい会長のもと、新しい事業を企画し実行します。私たちには 20 年間のロータリーの成長の蓄積ができました。これからも会員増強によって新しい養分を吸収し、太陽の光を十分に受けながら、空に向かって一年一年大きく成長していきたいと思えます。

最後になりましたが、会員を代表して、本日のお礼を申し上げますとともに、末長いご指導とご交誼をお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

祝辞 国際ロータリークラブ第 2630 地区 濃飛分区 伊藤 松寿 ガバナー補佐



本日、ここに高山中央ロータリークラブの創立 20 周年記念式典にあたり、一言祝辞を申し上げます。

1991 年(平成 3 年)、当時の中川和行カバナーのもと、親クラブとなります高山西ロータリークラブの、今は故人とされましたが、第 11 代会長、岐阜県第五分区・分区代理を歴任された、剣田豊市氏が特別代表をつとめ、スポンサークラブとして高山西ロータリークラブ、コ・スポンサークラブとして高山ロータリークラブ及び下呂ロータリークラブの 3 クラブにより同年 5 月 20 日に創立、同 6 月 6 日に RI 認証を受け、10 月 30 日に認証状伝達式がおこなわれたわけでありました。チャーターメンバーは 40 名でスタートされました。そ

の後、年を追う毎に拡大発展され、今年度は 48 名の会員を有しております。

高山にある 3 クラブの中では、会員の平均年齢も若く、会員の皆さんが澁刺とした行動力を発揮され、とりわけ次代を担う青少年に対する支援や育成に関する事業計画の実施に力を注いでおられている点は、特筆すべきものがあり、当地区内でも高く評価されております。

これまでの 20 年の歩みの中に先輩諸氏の多くの努力により、そうした有形無形の財産が蓄積されてきたことと思えます。

高山中央ロータリークラブの皆様方が、今後ますます精進され、若い人たちに奉仕のかくあるべき姿を率先して示されますことを心より願っております。

高山中央ロータリークラブの益々のご発展を祈念致しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

講師紹介 20 周年実行委員 松之木 映一

本日の講師をご紹介します。

今回お招きいたしましたご講師の中村富子さんは、四肢を



失った母、日本のヘレンケラーと言われてもおりませ、中村久子女史の次女として大正 13 年に横浜でお生まれになり、今年で 87 歳を迎えられます。

子供時代には、男の子と喧嘩しても負けたことが無く、男の子が頭を下げて通ったというくらい、やんちゃでお転婆だったという中村富子さんは、昭和 17 年に学校生活を終えてから昭和 25 年までの 8 年間 両親と高山で生活されました。

その後は沼津市で会社や協同組合の経理事務に従事されました。母・中村久子女史を背負って講演会に一緒に行かれたり、さらに執事活動などの手助けをされました。いろいろなことに対して、「一つ一つに感謝しなさい」という母の言葉を聴きながらともに行動されました。

昭和 43 年に母・中村久子女史と死別された後、今日に至るまで中村久子女史の足跡や思い出など「母を語る」講演活動を各地で行って見えます。

今年は親鸞聖人 750 回御遠忌にあたり、京都の東本願寺で「中村久子展」が開催されており、去る 4 月 30 日には本山中村富子さんの講演があり、約 2 千人の方々に参加されました。

著書には、「我が母、中村久子」があります。

以上をもちまして、本日の講師の紹介とさせていただきます。



講師：中村 富子 様



＜創立 20 周年記念祝賀会＞

「布袋の間」

＜司会：島 良明・アシスタント：高原 清人＞

- 18：00 開会の挨拶 20 周年実行委員長 島 良明
 会長挨拶 高山中央 RC 会長 清水 幸平
 来賓代表祝辞 高山市副市長 西倉良介 様
 パスト会員代表挨拶 田口 隆平 様
 友好クラブ会長挨拶
 平塚湘南 RC 会長 大森 雄二 様
 祝いの舞 長唄「外記猿」 西川 潤歳 様
 乾杯 コ・スポンサークラブ
 高山 RC 会長 住 吉人 様
 (お肴) 20 周年実行委員長 島 良明
 祝い唄 20 周年実行委員 三枝 祥一
 アトラクション 親睦活動委員会一同
 中締め スポンサークラブ
 高山西 RC 会長 鍋島 勝雄 様
 「手に手つないで」

20：30 閉会の挨拶 20 周年実行委員長 島 良明

会長挨拶 清水 幸平 会長

ただ今は、高山中央 RC 創立 20 周年記念例会が皆様のご協力の中、恙無く開催されましたこと心より御礼申し上げます。

記念講演をしていただきました中村富子先生には心から感謝申し上げます。

私は、小学校の 3 年生の頃だと思いますが、小学校の講堂で全員が集まり、中村久子先生のお話を拝聴しました。ご自分の経験されたお話やヘレンケラー女史のお話をお聞かせいただきました。そして、縫い針に糸を通し裁縫をされました。また、口に筆を含ませて書をお書きになりました。小学校の低学年の思い出と言えば、悪さをして先生に怒られた事ばかりですが、この時の中村久子さんの思い出ははっきりと脳裏に刻まれています。強烈な講演会でした。先日は東本願寺の「中村久子展」を見て来ました。中村久子さんは辛い境遇を過ごしてこられたのにもかかわらず、なお自分の心に光をさし込み新しい境地を見出して行かれました。本当にすごい人です。本日のご講演誠にありがとうございました。

さて、平成 11 年平塚湘南 RC よりクラブ交流の打診がありました。平成 12 年 6 月に第 1 回目の交流として平塚湘南 RC が高山中央 RC の例会に出席され、両クラブの交流が始まりました。そして毎年交互に訪問し、平成 18 年 2 月 10 日に正式に友好クラブ締結をしました。創立 15 周年の行事で、井出会長と漆山会長のもとで締結されました。ここにその時の「友好クラブ締結同意書」の写しがあります。その第 4 条に次のように記載されています。「友好クラブ締結期間は 5 年とする。但し双方より異議申し立てが

無い場合は自動的に 5 年間更新し、以後同様とする。」とあります。如何でしょうか、平塚湘南クラブにおかれては異議ございませんか。？ 異議ありませんでしょうか。はい。それでは異議ないと認め、継続して 5 年間の友好クラブ交流が延長されました。

これからもお互い友好を深め、両クラブの「奉仕の理想」への推進と、「友情の輪」を広げ、共にクラブの発展と会員の成長をはかりたいと存じます。どうか宜しくお願い致します。

本日は皆様に十分なおもてなしもできませんが、時間の許す限り楽しく過ごして頂く事を願い、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



司会：島 良明・高原 清人

20 周年にちなんだ金額を、東北震災義援金として西倉副市長にお渡ししました。



西倉 良介 副市長 祝辞



平塚湘南 RC 大森 雄二 会長



田口 隆平 パスト会員 挨拶



祝いの舞「外記猿」 西川 潤歳 様



乾杯 高山RC 住 吉人 会長



中締め 高山西RC 鍋島 勝雄 会長



「手に手つないで」

＜パスト会員（歴代会長）からのメッセージ＞

前川 圭三 様 （第4代会長）

大変申し訳ありませんが、当日は別のパーティーが予定に入っていました誠に申し訳ありませんが欠席とさせていただきます。

飯山 眞弓 様 （第5代会長）

創立20周年おめでとうございます。わざわざご招待いただきましたが、病氣療養中にて残念ながら欠席させていただきます。会長さん始め、役員の皆様によりしくお伝え下さい。

下萩 吉朗 様 （第6代会長）

前略 ご免下さい。日頃は大変お世話になりました誠に有難うございます。誠に勝手でございますが、体調不良の為欠席させていただきますので、宜しく願い申し上げます。

阪本 進 様 （第9代会長）

ご案内ありがとうございました。盛会となります様に！！